

## 組織成長を促す1on1面談実施ワーク仕様書

1	研修テーマ	■個人の成長と組織の成長を同時に実現するための面談ツールの活用準備
2	研修目的	1. 面談ツールの効果理解 2. 現場で有効活用するためのポイント理解
3	研修対象者	■管理職、リーダー
4	研修所要時間	■1時間
5	対象人数	■2名以上
6	得られる効果	■メンバーと行う面談の意味を理解できます。 ■ワークで自ら活用してみることで、効果が理解できます。 ■ワークを行うことで、普段自分が考えていることの棚卸につながります。 ■ワーク後に振り返りを行い、ポイントを認識することで現場で自信を持って活用できるようになります。 ■本ツールを元にした面談を継続することで、中長期的に個人・組織の成長が期待できます。
7	特徴	■ワークを行い、自分が部下役として実施してみることで効果が分かり、納得感が高まるだけでなく自信をもって実践につなげることができるようになります。
8	受講形式	■スクール形式、島形式 どちらでも可
9	準備物 ファシリティ、ツール	【ファシリティ】 ■プロジェクター、スクリーン ■マイク(広さに応じて)  【準備物】 ■タイマー  【受講者持参物】 ■筆記用具
10	実施講師要件	■管理職経験、マネジメント経験があること ■ファシリテートができること
11	その他	■特になし
12	本プログラム資料 内容物	【実施ガイド】 1. 仕様書(Excel 1ページ) 2. タイムテーブル詳細(Excel 1ページ) 3. 研修実施ガイド(Word 1ページ、残りはPowerPointのノートに記載)  【プロジェクター投影資料】 1. プロジェクター投影資料(PowerPoint4ページ、表紙含む)  【受講者配布資料】 1. カリキュラム(Excel 1ページ) 2. ステップアップシート(Excel 1ページ)

※購入は研修の質を担保するため、「10. 実施講師要件」を満たす方に限ります。